

**第 69 回 日本ハンドボール選手権大会 中国地区大会**  
**男子第62回・女子第45回中国一般ハンドボール選手権大会**  
**競 技 上 の 注 意**

	日 時	会 場
代表者会議	平成29年11月17日(金) 18時00分	松江市総合体育館 会議室

**1. 競技規則およびチーム構成**

- ① 当大会は、平成29年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則によって実施する。
- ② 試合への参加は、チーム役員4名以内、選手16名以内の計20名以内である。

**2. コ ー ト** 松江市総合体育館のA・Bコートとも、38m×20mである。

**3. 競技方法および競技時間**

	競技方法	競技時間(延長戦)	摘 要
中国一般(男・女)	トーナメント戦	25分-10分-25分(第一延長・7mTC)	3決は実施しない
日本選手権(男)	トーナメント戦	30分-10分-30分(正規)	

**4. 競技時間・退場(失格)者の表示および終了・チームタイムアウトの合図等**

	A コ ー ト	B コ ー ト
競 技 時 間 の 表 示	電光掲示時計	電光掲示時計
方 式 ( 加 算 ・ 減 算 )	加 算 式	加 算 式
退 場 ( 失 格 ) 者 の 表 示	卓上退場者カード	卓上退場者カード
終 了 の 合 図	ブ ザ ー	ブ ザ ー
チ ー ム タ イ ム ア ウ ト の 合 図	ブ ザ ー	ブ ザ ー

※ 退場者の入場に関しては、チームの責任で行うこと。

**5. 大会試合球** (公財)日本ハンドボール協会の検定球(モルテン・人工皮革公認球)を使用する。

**6. 正誤表の提出およびチーム役員・選手の変更・追加**

- ① 代表者会議後に正誤表を提出すること。チーム役員の記号はチーム責任者を「A」、他の役員をプログラム順に「B・C・D」とする。チーム役員・選手の変更・追加は、正誤表に記入して届け出ること。ただし、選手の番号の変更は認めない。なお、チーム役員以外のトレーナー・ドクターについては正誤表の最下部に氏名を記入すること。(競技中はベンチ後方の椅子に着席)

※ 新規・移籍のメンバーは、必ず登録を完了しておくこと。

- ② 試合毎のメンバー表の提出は不要である。

**7. トスの実施、ユニフォームの確認およびチーム役員・選手登録証の提出**

- ① トスの実施、ユニフォームの確認はそのコートのオフィシャル席前で、第1試合は競技開始30分前、第2試合以降は前の試合のハーフタイム時に行う。その際、チーム代表者はGKとCPの全ての種類のユニフォーム(濃淡・番号が明瞭に識別できるもの)を持参すること。調整がつかない場合は、チーム番号の大きい方が変更する。なお、選手がアンダーシャツ・アンダーパンツを着用する場合は、ユニホーム・短パンツと同色であること(平成29年度 JHA オフィシャル・テクニカルデレゲートの任務 7ページ 5-6 5-7 参照)。また、選手のアームスリーブ、ロングアンダータイツ等の着用は認めない。チーム役員は、相手チームのCPのユニフォームと同色のウェアの着用は、認められない。

- ② 併せてチーム代表者は、チーム役員・選手登録証をテクニカルデレゲート(TD)に提出すること。

- ③ 試合開始前までにテクニカルデレゲートは、提出されたチーム役員・選手登録証を台帳(プログラム)・公式記録用紙と照合・点検しておくこと。

#### 8. メンバー・公式記録用紙の確認、チーム役員用カードの着用

- ① 代表者会議で決定したチーム役員・選手だけが公式記録用紙に記載され、競技に参加することができる。チーム役員以外のトレーナー等(代表者会議にて申請)については、別の席に着席する。
- ② 試合開始10分前にチーム責任者は、チーム役員の氏名・記号および選手の氏名・番号が公式記録用紙に正しく記載されているか確認し、サインすること。
- ③ チーム役員は、オフィシャル席に用意してある「チーム役員用カード」を着用(公式記録用紙に記載された記号と同一)すること。なお、カードは試合終了時に返却すること。

#### 9. 両面テープ・松ヤニ・松ヤニスプレー等使用の可否

- ① 当大会は両面テープのみ使用可とする。
- ② 松ヤニ、松ヤニスプレー、すべり止め用クリーム・樹脂等の使用を禁止する。

#### 10. 更衣、練習会場、二足制の遵守

- ① ユニフォーム等を着替えるときは、更衣室を利用すること。
- ② 練習会場は用意していないので、屋外でのアップが予想される。
- ③ 屋外で練習をするときは、屋外用のシューズを使用し、二足制を遵守すること。規定の場所以外で屋内シューズを使用した場合、失格とすることがある。ボールも屋外用を使用すること。

#### 11. コート練習および競技フロアへの入場

- ① コートでの練習は、第1試合のチームは試合前、第2試合以降のチームは前の試合のハーフタイム時および試合間とする。なお、コートでの練習は土・松ヤニ等の付着していない屋内用のボールを使用し、屋外用ボールの持ち込み・使用は禁止とする。
- ② 第2試合以降のチームの競技フロアへの入場は概ね前・後半終了5分前とし、試合の妨げにならないようコートサイドで静かに待機すること。

#### 12. 交代地域での飲料水の補給

ストロー付または完全にフタのできる飲み口の細い容器を使用し、シートやフロアを濡らすことのないよう注意すること。

#### 13. テクニカルデレゲート、裁定委員会

- ① 当大会では、円滑な競技運営のためにテクニカルデレゲートを置く。
- ② 当大会の競技の健全化を図り、失格(3回目の退場による場合は除く)の判定があったとき、その処置を適切に行うために必要に応じて裁定委員会を開く。
- ③ 委員は、競技委員長・競技副委員長・審判長・副審判長とし、必要に応じて当該のテクニカルデレゲート・審判員・チーム役員等の関係者を同席させる。

#### 14. その他

(公財)日本ハンドボール協会 HP「2017年度競技規則(2017.3.28)」ならびに「平成29年4月1日 競技運営に関する通知(2017.4.1)」、「平成29年度 JHA オフィシャル・テクニカルデレゲートの任務(2017.4.1)」を熟読し、理解しておくこと。